

## 12月定例会

P2~3 **ぎかい懇談会**

P4~5 **物価高騰への緊急対策**

P6~7 **高齢者施策や空き家対策など  
県外視察の報告**

P8~15 **一般質問 7人の議員 村政を問う**

P16~17 **村民インタビュー  
Potato Kidsの皆さん**

工夫をこらした  
料理にワクワク



11月10日、17日、24日に各自治会公民館で、52名の方に参加いただき開催しました。貴重なご意見やご提言をいただきありがとうございました。ここに一部を紹介させていただきます。議会にいただいたご意見については、早速全員で検討しできることから取り組んでいます。また来年度の予算要求にあげたものもあります。その他の意見についても行政と共有し、今後の議会活動に活かしていきたいと思ひます。

議会などへのご意見を多数いただきました

議会に対して

- 議会のなり手不足対策は。

- 議会モニターも重要だが、将来の議員を育てるべきだ。

- 行政懇談会は議論がしにくい、議会懇談会はありがたい。

- 議会の議事録が公表されていない。以前は委員会の記録なども公表されていた。

- 議会改革の取り組みに敬意を表する。

- 日曜議会に傍聴に行ったが、階段が急なので、バリアフリー化を望む。傍聴席が狭い。



傍聴席も入りやすく

- 議会中継で、議員の声がよく聞こえるように、きちんとマイクに向かつて話すように。

- 議員はメモを見て話しているが、視聴者にもわかるようにしてほしい。

- 一般質問と答弁がみ合わないことがあるので、追及してほしい。

- 質問の結果について、その場で終わらず、後追いをしてほしい。

- 村長も議員も無投票であったが、なれ合いになつていないか。議会のチェックも必要である。

431号沿線の交通安全対策について

- 子どもの交通安全が心配だ。

- 交通安全対策で、ラバーポールなどを設置できないか。



待たれる交通安全対策

- 431号は既に渋滞しているが、役場線とふれあい道路が危険だ。

旧うなばら荘について

- 旧うなばら荘は、どうなっているか。現状や今後の見通しは。この問題が片付かないのに海浜公園を検討されているが。



現在の旧うなばら荘

- 建物の処理を村がやらないように。
- 跡地で、イチゴの栽培などをしては。

農地関連について

- 農地管理を受けている人が、草がぼうぼうで困っている。何か援助はないか。

- 雑草対策については、日吉津村のルールを米子市の関係者にも徹底されたい。

- 10年後、日吉津村の農業は2つの農業法人しか残らないと心配している。村が法人を支援しなければ日吉津村



どうする日吉津の農業

- の農業はやっていけない。

自治会活動について

- 自治会の班長に高齢者が多くなっている。集金や意見の吸い上げなど負担が相当ある。このままでよいのか。

- 班長になったおかげで、外に出る機会が増え、健康面でもプラスになった。村全体で高齢者が参加できるイベントを開催してはどうか(ヴィレステ、社協、福祉保健課でそれぞれイベントはあるが)。



懇談会での様子



# ぎかい懇談会

## 役場について

- 自治会要望には、きちんと返してほしい（村は検討するだけで、その後の対応が見えてこない）。
- 村の予算書や説明資料をホームページに載せられないか。
- 役場職員が、村内の交通事情など把握ができていない。月に一度は村内を見回ってほしい。
- 村にこのような課題があって、シティプロモーションなどの事業をするというところが見えてこない。
- 助役を作ったらよいという声がある。村長は村外に出られることが多いが職員の管理ができていないのではないか。

## その他の意見

- 空き家問題の具体的な対応を求めたい。
- ふれあい通りの役場線から海川までの宮川沿いを、通り抜けできないようにできないか。
- ごみ問題は重要である。可燃ごみはまだよいが、その他のごみは、高齢者には出しにくい。対策を考えてほしい。
- 一人暮らしの方の防犯対策としても、防犯カメラやセンサーライト設置を。
- 村道の除雪をきちんとしてほしい。玄関先の雪の塊は、高齢者では雪かきできない。



懇談会での様子

## 村議会モニター募集

令和6年4月から、村民の方に議会への関心を持っていただくために「村議会モニター」制度を設けました。これまでに3回のモニター会議を開催し、村民の目線で議会や村政に対し貴重なご意見やご提言をいただきました。できるところから、議会の改革を進めています。引き続き村民の皆様と一緒に議会改革を進めるために、来年度も、村議会モニターを募集します。

- 【募集資格】 18歳以上で、村政に関心をお持ちの村民の方。
- 【募集人数】 10名程度（任期：令和9年3月までの2年間で予定）
- 【主な活動】 年4回程度、議員を交えた意見交換会を開催します。  
\*モニターの方の無理のない範囲でご協力いただきます。
- 【募集期間】 令和7年2月末まで
- 【お問い合わせ】 日吉津村議会事務局 電話0859-27-5957  
その他、詳しくは村のホームページをご覧ください。



### モニターさんの声



Aさん

どのような議案があったかなど、今まで以上に村政に関心を持つようになりました。  
他のモニターさんとも親しくなり、村のことをいろいろ話し合えてよかったです。



Bさん

モニターになって、議会活動や村政に関心を持つようになり、議会報もよく読むようになりました。  
モニター会議を経て、議会報の雰囲気も変わったのでよかったです。

# への緊急対策

## 第4回 定例会

### 議案第33号

《一般会計補正予算  
(第5回)》

132万6千円

### 〔主な歳出〕

障害者自立支援給付金

1016万8千円

南部箕蚊屋広域連合

負担金

192万1千円

在宅育児サポート助成

34万3千円

村指定文化財管理

委託費

6万円

給食用立体炊飯器鍋

購入

25万4千円

村道5号線西川橋

補修工事

(減額)1557万7千円

### 議案第34号

《鳥取県町村総合事務組  
合規約の変更協議》

公立学校の学校医、  
学校歯科医及び学校薬  
剤師が公務上の災害に  
より負傷、疾病、死亡  
又は障害の状態となっ

12月定例会は、12月3日に開会し、13日に閉会しました。議案、承認  
など8件を慎重審議の結果、すべて可決・承認しました。



▲1年生の給食当番

### 議案第36号

《村会計年度任用職員の  
給与及び費用弁償に関  
する条例の一部改正》

た場合、各町村で補償  
を行ってきたが、令和  
7年度より県町村総合  
事務組合が共同処理す  
る。

**Q** 県内で校医な  
ど事故等の事例  
はあったか。

他町は分から

**A** ないが、本村で  
は事例がない。

は事例がない。

### 議案第35号

《村職員の給与に関す  
る条例の一部改正》

**A** 一般職員の給料表を  
変更するため、それに  
合わせて給料表の改定  
を行う。

**Q** 会計年度任用  
職員の昇給制度  
と前歴加算の考えは。

前歴加算を含  
め、今後検討し  
たい。

令和6年8月8日の  
人事院勧告により、本  
村の職員の月例給与及  
び勤勉手当を引き上げ  
るもの。



# 住民税非課税 世帯へ給付

# 物価高騰



▲物価値上げに苦慮する村民

## 議案第37号

〔一般会計補正予算  
(第6回)〕

4309万3千円

### 〔主な歳出〕

電力・ガス・食料品等  
価格高騰重点支援給付  
金 650万円

国が実施する経済対

職員人件費に伴う増額  
3348万円

人事院勧告による給

策としての低所得者に  
対する臨時交付金。

令和6年度住民税非  
課税世帯に3万円と、  
18歳以下一人当たり2  
万円の子ども加算の扶  
助を行う。

料及び期末勤勉手当の  
支給率の増にとまなう  
もので、常勤の一般職  
員及び会計年度任用職  
員が対象である。

生活困窮者等の物価高  
騰対策給付金 300万円

本年度当初予算で、  
住民税非課税世帯に1  
世帯当たり5千円を計  
上したが、今回さらに  
1世帯当たり1万5千  
円の扶助を行う。

〔主な歳入〕

国庫補助金 872万2千円

電力・ガス・食料品  
等価格高騰重点支援給  
付金の事業費及び事務  
費の722万2千円、  
生活困窮者等への物価  
高騰緊急対策として光  
熱費助成150万円。

村費で補償さ  
れたが、その基  
本的な考えは。

村の事業中に  
起きた事故であ  
る。村として保険  
対応は。

村は全国町村  
会総合賠償補償  
保険に加入しているが、

## 「専決処分」

### 承認第3号

〔一般会計補正予算  
(第3回)〕

10月27日に実施され  
た衆議院選挙にともな  
う補正予算。

289万2千円

### 承認第4号

〔一般会計補正予算  
(第4回)〕

10月9日に発生した  
車事故の損害賠償金。

20万5194円

今回の事例は対象外で  
あった。

## 長期継続契約

### 報告第17号

総合政策課

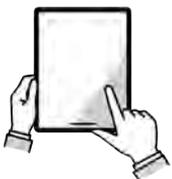
業務用パソコン賃借料  
月額58万6960円

教育委員会

パソコン及びタブ  
レット賃借料(小学  
校教職員関係)  
月額14万4100円

業務用パソ  
コンと小学校パソ  
コン・タブレットは何  
台か。

役場内のパソ  
コンは96台。小  
学校関係のパソコンは  
35台、タブレットは33  
台である。



# 空き家対策など

2つの常任委員会(各5名)がそれぞれ県外の他町を視察しました。

## 総務経済常任委員会

- 視察地 山口県周防大島町  
広島県海田町
- 視察日 令和6年11月7日～8日



### 周防大島町

- 視察目的  
就農支援と空き家対策の取り組みについて
- 考察  
島の特産のミカンを中心に、新規就農支援がおこなわれている。農業の成功は地域にいかに関与するかがあり、「いきいき営農塾」の開催などその第一歩を踏み出すプランは参考になった。  
空き家対策として「空家定住対策課」を新設。各種補助事業にも取り組まれていた。

### 海田町

- 視察目的  
指定管理者制度(総合公園)の導入など
- 考察  
都市近郊のハブ都市として発展している。転入数は増加しているが、住宅用地の確保や防災対策が課題となっていた。  
指定管理者制度は「海田総合公園」で平成19年から導入されている。現状は応募者が減少し競争原理が働かなくなっていることを懸念されていた。本村もこれらを踏まえた検討が必要と考える。

## 決算意見の検討

令和5年度決算附帯意見に対して村から回答を得ました。

### 〈総合政策課〉

●ひえづ113chの制作体制の複数化を。

―引き続き検討する。

●村報に村民の声を取り上げるスペースを。

―村のホームページに掲載している。

●ホームページを充実し、速やかに議事録の掲載を。

―村民が知りたい情報に速やかにアクセスできるように構成など検討する。

### 〈建設産業課〉

●「チューリップの村」存続のため行政主導の取り組みを。

―委託栽培によりチューリップを維持している。

●橋梁や道路の補修等の年次計画を策定されたい。

―策定済み。(資料配布)

### 〈福祉保健課〉

●認知症が増えつつある。行政として適切な対応を。

―状態に応じた支援方針を考慮し、きめ細かな対応に努めている。

●児童館に正規職員を。

―ミライトひえづの統括室に正規職員を2名配置。

### 〈住民課〉

●環境審議会などの審議会が開催されていない。

―計画案の作成が遅れている。至急進める。

### 〈教育委員会〉

●学校給食のレベルが低下しないよう援助を。

―今後も食事レベルを下げないよう運用していく。

●人権・同和教育の学習機会の告知徹底を。

―早めに周知し、村民の学習機会の確保に努める。

●村図書館と村内各図書室の連携を図るため、図書館に正規職員の配置を。

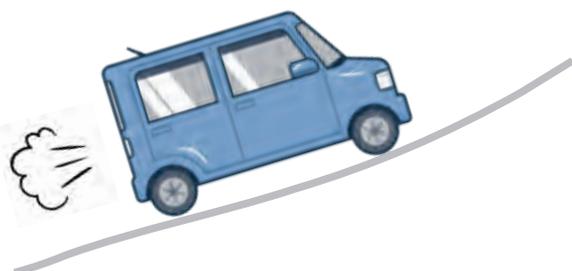
―現体制でも、連携には十分配慮して運営している。

# 県外視察報告

# 高齢者施策や

## 教育民生常任委員会

- 視察地 島根県奥出雲町
- 視察日 令和6年10月28日



### ●視察目的

高齢者施策について

### ●考察

奥出雲町は面積368km<sup>2</sup>で8割が山林の町である。過疎化、少子高齢化が進むなか、高齢者に対する見守り事業が平成20年にスタートした。ケーブルテレビを活用した対面での見守りネットワークサービスであったが、機器の老朽化により令和6年3月に終了した。現在はこれに代わるものとして、タッチボタンを押すと遠距離の家族や町のコールセンターに安否確認メールが届く「おはようタッチ」に移行している。

日吉津村は交通の利便性は良いが、一人暮らしの高齢者、日中高齢者のみの世帯も少なくない。ひえづ113ch・防災無線を活用したきめ細かいサービスはできないものか。さらなる高齢者施策が必要であると感じた。

## 海浜運動公園の再整備 令和7年度から

現在、村が示している方向性です。今後、議会でも協議・検討していきます。

### ①キャンプ場リニューアル ※令和7年度整備予定

- ・(Aサイト) 5区画程度は車の乗り入れ可能となるよう整備。
- ・(Bサイト) 区画の見直し、利用者の利便性向上のための施設整備。

### ②既存スペース(テニスコート、ゲートボール場)の魅力化 ※令和7年度整備予定

- ・グラウンドゴルフの利用を想定し芝生化を行う。
- ・利用者が休憩できる屋根付きのベンチ等を新設予定。
- ・公衆トイレと東屋は撤去せず改修。

### ③子育て・交流施設 ※令和8年度整備予定

- ・芝生広場に「屋内遊戯場」を新設し、子育てスペース、ショップの併設も検討。
- ・村民の意見交換や事業者サウンディングによる市場調査を引き続き実施し、検討や設計期間を十分に取り整備開始を目指す。



# 村政を

# 問う

## 7人の議員が質問しました。



12月4日(水)

議員	ページ	質問事項
まつだ 松田 悦郎	9	1. 空き家対策条例の検討は 2. 除雪対応について
まえだ 前田 のぼる 昇	10	1. 男女共同参画社会のすすめ方 2. ヴィレステひえづの運営見直し 3. 海浜エリア活性化のすすめ方
さいた 齊田 てるゆき 光門	11	1. 農業振興はどうなっている 2. 4年間の成果は
いしはら 石原 ひろあき 浩明	12	1. 英語検定等受験料の助成を
えだ 江田 かよ 加代	13	1. 離農者が出ない対策を
かわなか 河中 ひろこ 博子	14	1. 高齢者に思いやりの支援を 2. 海浜運動公園の現状は
はしい 橋井 みつよし 満義	15	1. “うなばら荘” 譲渡責任のてん末は 2. ふるさと読本はどうか 3. 村有地の利活用は



松田悦郎 議員

# 空き家対策条例の検討は

## 村長 空き家対策特別措置法で対応できる

Q

少子高齢化が進むなかで、空き家を有効活用する対応が求められる。

放置された空き家は、景観の悪化や悪臭、害虫の発生、犯罪のリスクが高い。

村独自の空き家対策条例の検討は。

A

村長 防犯・倒壊・火災・衛生・景観・周

辺環境への影響など、さまざまな面で悪影響を及ぼすので、この解消は重要な課題である。一方で、空き家は個人の資産であり、所有者や管理者は周辺の生活環境に悪影響を及ぼさないよう適切な管理をしなければいけないと、空き家対策特別措置法に定めている。村条例がなくても、

助言や指導、勧告、代執行に至る対応は可能である。

空き家発生防止策の周知は、県と連携して取り組み、移住定住促進のために活用を推進したい。

除雪対応について

村長 天気情報に注意していく

Q

昨年の除雪対応は、住民から今までにないほどの苦情を聞いた。

今年には積雪が多いと言われていて。除雪対策は早くから考えておくべきと思うが、対応を伺う。

A

村長

1月下旬から2月上旬は最も気温が低くなると言われてるので、天気情報は特に注意していく必要がある。

### 空家・空き家



▲空き家の放置は迷惑である



▲今年も活躍するか、小型除雪機

本村の除雪計画では、車道は15cm以上で幹線を中心とした一次路線除雪とし、20cm以上で二次路線除雪とする。すべて車道は民間業者に委託する。

歩道の除雪は、村内在住者に委託をし、おおむね15cm以上となれば小型除雪機により通学路を中心とした歩道除雪を行う。幅員が4m以下の狭





前田 昇 議員

# 男女共同参画社会のすすめ方

## 村長 今年度中に計画の見直しを行う

**Q** 本村の男女共同参画計画の見直しは長く停滞している。役場全体の認識が不十分なのは。

**A** 令和4年度に実施した村民アンケートをもとに、12月中旬

審議会を開催し、今年度中には見直しを行う予定だ。

**Q** 地域防災計画において、避難所運営など女性の参画が求められるが、いかに。

**A** 村長 内閣府のガイ

ドラインや、西部で共同作成した避難所マニュアルなどに決められている。また、女性防災士の養成にも努めたい。

**Q** 子育てや家事を男女がともに担うための課題はいかに。

**A** 村長 アンケートの結果をみると、男性の育児への参加意識は高まっているものの、現状は女性が多くを担っていることが読み取れる。

の、見直しが大きく遅れている。この際、担当課に実践経験のあるアドバイザーを短期配置して対応すべきでは。

**A** 村長 働きやすい職場づくり行動計画の策定や研修に努めたい。現在の行政アドバイザーの協力も得て進める。

**Q** ヴィステテひえづの運営見直し

**Q** 7月ヴィステテの所管が、総務課から教育委員会に移って変わった点は何か。

**A** 図書館の役割は実に多様で、スタッフの役割や専門性への期待も大き



▲ヴィステテ運用の工夫を

**A** 教育長 イベントの実施に対し、スタッフが連携しやすくなった。例えば中学生サークルなどへの日常的な対応もしやすくなった。

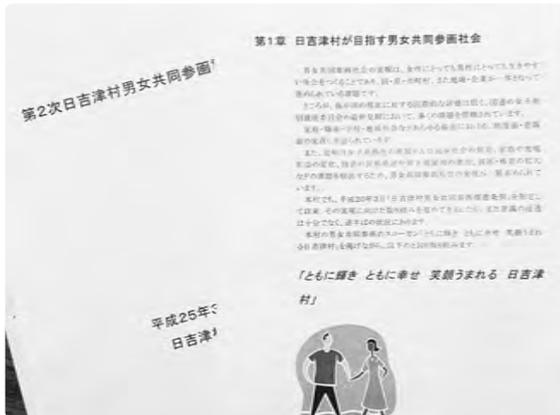
**Q** 健康相談室の一般への貸出など、見直しは。

**A** 教育長 今のところ、打ち合わせや訪問者との相談などには使用している。今後、検討していきたい。

**A** 教育長 正規職員が配置されていない他の図書館については把握していないが、現在のスタッフも専門性を備えている。住民の幅広い学習に資する図書館となるよう一層努めていきたい。

**Q** この他、「海浜エリア活性化のすすめ方」についても質問しました。

**A** 図書館の役割は実に多様で、スタッフの役割や専門性への期待も大き



▲地方創生のためにも、男女平等を

**Q** 役員全体の職員研修が必要では、また、現在の計画は、平成29年までのも

なっているが、教育長の認識はどうか。また本村のように正規職員が配置されていない図書館は周辺ではどこか。

**A** 教育長 正規職員が配置されていない他の図書館については把握していないが、現在のスタッフも専門性を備えている。住民の幅広い学習に資する図書館となるよう一層努めていきたい。

**Q** この他、「海浜エリア活性化のすすめ方」についても質問しました。

**A** 図書館の役割は実に多様で、スタッフの役割や専門性への期待も大き

**Q** 役員全体の職員研修が必要では、また、現在の計画は、平成29年までのも

**A** 図書館の役割は実に多様で、スタッフの役割や専門性への期待も大き



齊田光門 議員

# 農業振興はどうなっている

## 村長 地域計画を今年度中に作成する



▲地域計画の実施が待たれるほ場

**Q**

①個人の水稻作付け農家は全体の何%か。

②担い手確保・育成の現況は。

③助成制度で水稻作付けを継続可能に。

④農地の地域計画を実施されたい。

**A**

村長

①本村の登録農家279戸のうち、個人農家は80戸、占める割合は27・8%である。

①個人の水稻作付け面積72haのうち、個人農家の作付け面積は39ha、占める割合は54・1%である。

②本村の認定農業者は、広域認定を含めると6経営体で、うち3者が法人組織である。村独自の認定耕作者は24経営体である。

③認定農業者などが行う規模拡大や生産性向上に対し、補助制度を有効利用していただく。

④来年度から地域計画

**Q**

4年間の成果は  
村長 子育て支援、  
教育の充実に務めた

①中田村政2  
期目の成果は。

②今後課題となる事業、議会との連携はいかに。

**A**

村長

①昨年4月から村長2期目を務め、現在1年7ヶ月が経過した。

一昨年、ミライトひえづが完成し、子育て世代の転入が増加。今後も人口増加が見込まれるなど「住みよい日吉津村」であると認識してもらっている。

また、国道431号沿道は民間事業者により開発され、商工会や民間事業者との連携がすすんだ。本村の地方

に基づき、畦畔の撤去が可能な農地を増やし、年次的に農地集約化や農作業の効率化を図る。



▲今吉側から431号に向けての交差点

創生の取り組みもバージョンアップさせる。

海浜運動公園の再整備については、村民の皆様のご意見を聞きながら計画を進める。

②富吉北地区は地区計画制度により開発されつつある。交通安全対策については、周辺の混み具合に応じて対応したい。

国道431号の渋滞解消については、米子

境港間の高規格道路整備に期待したい。

議会は執行機関のチェック機関であり、良い緊張感を持ちながら、地方公共団体とともに担うものと考え、目指すところは村民の福祉向上と認識し、議会と執行部が協力し合い、村民の暮らしやすい村づくりにまい進する。



石原浩明 議員

# 英語検定等受験料の助成を

## 村長 助成のあり方を検討していきたい

**Q**

日吉津村では、ALT（外国語指導助手）が小学校に単独で配置されており、英語教育にとって恵まれた環境である。意欲のある子どもたちに、

英語検定等の受験料の助成を行ってはどうか。村民に向けても、国際交流の機運がさらに盛り上がるようにALTによる活動をすすめてはどうか。

**A**

村長

小学校6年生が英検ESG※を受けるところ、高い結果が出ており、ALTの単独配置の成果と考えられる。

本と考えているが、現在の活動をベースに、拡充を図っていきけるか検討してみたい。

※英検ESGとは、小学校卒業時の英語力目標の到達状況を確認できる試験のこと。

また、月に3回は

**Q**

伯耆町、日南町、大山町で助成している。

小学生の読む力、聞く力が高い能力を持っているということから、来年度からでも助成したらどうか。

**A**

教育長

英語力を高めるため、自分のレベルを測ることのできる検査や検定にチャレンジすることは大切なこと

**Q**

国際交流の取り組みは、現在

どうなっているか。村全体で進めていくことが、小・中学生にとっても大事ではないか。

**A**

村長

村国際交流協会は、コロナ以降イベントなどを行われていない。総合政策課が主管ではあるが、どのような交流をやっているのか教育委員会も一緒に考えていきたい。



▲ALTと楽しく英語の活動を



▲おとなも エンジョイ・イングリッシュ



江田加代 議員

# 離農者が出ない対策を

## 村長 米政策の見直し議論を注視したい



▲みんなで語ろう。農業の未来を

**Q** 「農機具が壊れて農業を止めるという人が後を絶たない。」「田んぼがあるのに米を買って食べている。」農業者からよく聞く声である。農業は価格保障及び所得補償がなければ継続できない。

**A** 離農者が出ない対策を求める。農業者が出ない対策を求める。

**村長** 農業環境は厳しい状況が続いていることは認識している。

本村では「農業将来ビジョン」を作り、担い手となる大きな事業者と併せ、中小の農業者の皆さんにも頑張っていたり取り組みをこのビジョンで考えている。

本村は小規模兼業農家が多く従事者の高齢化や後継者不足により収穫量は年々減少している。

水田作は需要に則した生産を行うためにブロックローテーション

による計画的な作付けが行われている。

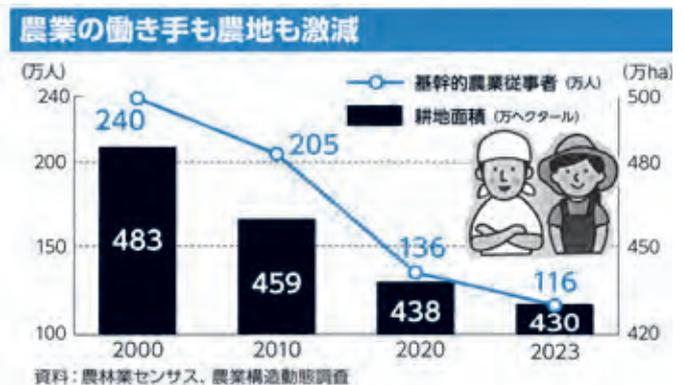
大豆、飼料用米、白ネギ、ブロッコリーなどの作付けは村が団地加算金や飼料用米作付け助成金を交付している。

また、コロナ禍で外食需要減による米価の下落分の補助、農業資材の価格高騰対策として自走式草刈機の導入支援を行ってきた。

今年度は、稲カメムシ対策としてラジコンヘリによる防除の散布費用のみの県の補助に上乗せして、本村では品質確保のため、薬剤費を加算して補助をした。作況指数は例年並みと聞いている。

また、農家の収入を補償する収入保険の掛金と事務費等の半額を助成する制度も設けている。

本村の基幹作物の米に関しては、秋以降に



▲農業者に手厚い支援を

本格化する米政策の見直し議論の動向を注視したい。

「援することです。」と述べておられる。村長の所見を伺う。

**Q** 参議院農林水産委員会「食料・農業・農村基本法改正案」について意見陳述された方が「家族経営の果たす役割を再評価し、小規模でも高齢でも多様な農業が成り立つ政策が必要で、今大事なことはこれまでの農業を支えてきた小規模・家族経営を支

**A** まさにそのとおりだと考えている。本村においても家族経営や中小農家の皆さんが、農業を支えてくれたと認識している。そういった皆さんにさらに活躍していただける政策を、検討したいとの思いは私も同感である。



▲へ手より先に声が出る あ〜っ!  
にここに会 新春かるたとり



河中博子 議員

# 高齢者に思いやりの支援を

## 村長 支えあいの体制を検討したい

**Q** タクシー  
ケットの助成を、  
75歳以上と、65歳以上  
74歳以下の高齢者のみ  
の世帯を見直し、家族  
と同居でも日中高齢者  
だけになる世帯に配付  
できないか。

**A** 村長  
高齢者の外出  
手段を確保していくこ  
とは課題である。また  
地域で生き生きと暮ら  
せるように支えあいの  
体制を作ることでも大切  
であり検討したい。

**Q** 80歳になって  
村の助成が受け  
られなくなっても、自  
費で人間ドックを受け  
健康管理をしている高  
齢者に対し、村独自の  
施策で基礎額の半額程  
度を助成できないか。

**A** 村長  
国からの人間  
ドックへの交付金が廃  
止になったことにも  
ない、80歳までの後期  
高齢者を対象とした人  
間ドックを実施してい  
るのは県下でも少ない  
以後は健康診断とガン  
検診を組み合わせて受  
診することを活用して  
いただきたい。

海浜運動公園の現状は  
村長 基本計画が策定  
され公募に向けて進める

**Q** 海浜運動公園  
リニューアルの  
現状は。

**A** 村長  
基本計画の策  
定が済んだところ。こ  
れを基本として今後事  
業者の公募に向けて進  
めていく。財源確保に  
ついては、国の交付金  
を活用できるよう準備  
を進めている。

**Q** ケーブルテレ  
ビひえづ113  
chの番組制作を、現  
在の一人体制から複数  
に強化されたか。

**A** 村長  
改訂された  
新・人材育成基  
本方針の活用状況は。

**Q** 新・人材育成基  
本方針の活用状況は。

**A** 村長  
この基本方針  
を活かして、職員の資  
質の向上をはかりなが  
ら、組織全体のレベル  
アップを目指している。  
策定にあたっては初  
期の段階から職員が参  
加をして議論を重ねて  
きた経緯があり、人材  
育成につなげていき  
たい。



▲リニューアルに向け計画が進む海浜運動公園



橋井満義 議員

# “うなばら荘” 譲渡責任のてん末は

## 村長 第3者譲渡へ向け努力



▲旧うなばら荘に早急な手当を

**Q** ①この事業を令和7年5月13日まで延長するとされたが、その後進展がみえない。仮に、事業が行われないとすればどうするのか、村民に明らかにするべきだ。

②借り主のヤード・クリエーション社から土地賃貸料はいくら入ったのか詳細を説明されたい。

③当該建物の固定資産税について、納付状況等を説明されたい。

④温泉の泉源及び土地を50年間無償貸与された。この泉源は竹下内閣時の「ふるさと創生事業」を原資に掘削された歴史もある。2年以上使用されず、塩泉でもあり、設備の劣化は想像に難くない。現状の認識はどうか。

⑤村の委託弁護士は、ヤード社に関する対応をどのようにしているか。また相手方との交渉において、事業の延長に関する事項にも関わっているが、それらの詳細を説明されたい。

### A

村長

①建物所有者のヤード社から、令和6年2月に事業開始期間を1年間延長するよう申し出があった。弁護士等と検討の上承認したもので、今後も第3者譲渡に向けて、全力を尽くしていきたい。

②土地賃料については、事業開始前までは正規賃料の10分の1と定められており、月額3万5400円を支払ってもらっている。

③固定資産税については令和5年度から発生しており、令和5年・6年の2ヶ年分を期限内に納付いただいでい



▲使われていない泉源

る。なお、額面については個人情報に関わるため差し控えたい。

④泉源に関しては、使用されておらず不具合や破損の可能性もある。しかし、契約上は事業者が維持管理を行うことになっており、今後は譲渡先と協議の上で対応されると考えている。

事業者の3者協議に同席してもらっている。今後の方策等についてもアドバイスをもらい、事業者側の弁護士への対応をしている。

その他「ふるさと読本はどうなる」「村有地の利活用は」についても質問しました。

# チャレンジ

## みんなの居場所づくり



### ◆出席者

- 光谷 純子さん (下口)
- 石飛はつみさん (富吉)
- 礒岩 愛さん (富吉)
- 山西ひとみさん (富吉)

**Q. 結成されたのはいつですか、きっかけは**

**石飛さん** 子どもたちが小学校4年生だった3年前の3月、学校に行くのがつらくなつた子がいたが、子ども同士はつながっていたので、子どもも親もつながって子育てしよう、有志で結成しました。

**光谷さん** その子たちは今、中学生になりましたが、その後小さな子どもたちや保護者も参加しています。危ないことをしなければ、自由に遊んだり、やりたいことを企画しよう。会の名称も子どもたちがつけました。

**Q. どのような活動をしていますか**

**石飛さん** 休耕地をお借りして「農業スクール系」と名付けて

子どもたち中心で野菜づくりに挑戦しています。農業者の方にはかなり助けていただいていますけど。



礒岩 愛さん

**礒岩さん**

できた野菜はふれあいフェスタや「伯耆のきのこ」さんのイベントのバザーに出して、その収益を他の活動にも活かしています。うちの子も

は、バザーでお金儲けができたことがうれしかったようです。

**Q. 今年度は、地域食堂にも取り組まれていますか**

**石飛さん** 最初は子ども食堂として始めましたが、今は、誰でも

参加できて世代間交流にもつながるように「ポテト食堂」と名付けました。最初の一步は不安もあったのですが、これまで8回くらい行って、私たちも楽しく、子どもたちもいきいきと動いています。また、地域の方々の参加も、だんだん増えてきました。

**礒岩さん**

うちの近くには遊び場がなく、子どもが誰かの家に集まるばかりでは、ご迷惑もかかるだろうと思っていたのですが、ポテト食堂の後、ちよつと大きな友だちとも自由に、楽しそうに遊んでいます。

**山西さん**

お母さん



山西 ひとみさん

「次は何する？」と、こちらが急かされるくらい、すごい大人になると感じています。

**光谷さん**

小さな子も慣れてきて、積極的に手伝っています。

他の保護者にも気楽に参加してほしいので、細かく役割や分担などを決めず、それぞれ協力できる形で参加してもらっています。終了



後は、あれこれ楽しい会話が弾んでいます。

**山西さん**

ポテト食堂には、毎回まごころと工夫が感じられます。これって、料理の基本だと思っています。

会場に下口公民館をお借りしているので、顔見知りの下口の方とふれあうこともできます。お年寄りが参加して交流できることも、素晴らしいと思います。

**Q. これからの活動については、何か**

**光谷さん** 何かやるべき、難しい、できないと思わず、チャレンジ



村民インタビュー  
Potato Kidsの皆さん



こどもたちを真ん中に――

# できないと思わず、



▲バイキング方式のポテト食堂

感じています。ジすることが大切だと

今後も、まずは子どもたちの可能性を引き出すことをやりたいです。

そして、やりたいことが、いろいろ増えてきました。例えば、日吉津の農産物を加工して特産品をつくったりできればいいなあ、と私たちが年を取った



光谷 純子さん

時、日吉津で暮らして良かったと実感できるように頑張りたいと思っています。

Q. 日吉津の村づくりについて何か

光谷さん 日吉津で

は、私たちが直接村長さんにお話しすることもしやすいので、他にはないメリットだと思います。

の自治基本条例にも子どもの意見を尊重するという条文があるので、それを活かしてほしいと感じています。

光谷さん 議会報の編集作業を議員の皆さんが自分たちでされていると、議会モニターで聞きました。頑張っていていいと思います。

しかし以前、家族が役場の窓口にある相談に行った時、「できません」と即答されて、その後にもう一度相談に行ったら、別の方から「できます」と。村民は、何か困った時に、役場を頼りに相談して

自治基本条例の委員として、毎年6年生への役場での説明会に参加しています。その際も6年生からいろいろな質問や意見も出てくるので、実現に向けて具体的な取り組みが何かできればよいと思っています。

村の将来を担う子どもを真ん中にした村づくりは、年配の方にとっても住みよい村づくりにつながると思っています。ぜひ積極的に進めてほしいです。



石飛 はつみさん

いるので、丁寧に聞いてほしいと感じました。石飛さん 以前、他の町の広報を見たなら、「子ども議会」が開催され、子どもの意見がまちづくりに活かされています。日吉津村

コミュニティスクールに参加しています。地域の皆さんにはいろいろな事業に協力をいただいています。「熟議」で出た意見の実現や、中高生の参加については課題があり、工夫が必要だと思っています。

\*ポテトキッズに参加している子どもたちは元気ですが、それを支えるお母さんたちも、とてもバファフルでエネルギーが充実した。村づくりの頼もしい担い手として、今後も注目していきたいと思っています。ご協力ありがとうございます。

Q. 議会ひえづをご覧いただいていますか

全員 見えています。

# 議会のうごき

## 鳥取県町村議会議員研修会

とき 11月25日(月)  
ところ 三朝町総合文化ホール

○講演「町村議会の論理と作法―その基礎から学び、考える―」

▽講師 参議院法制局長

川崎 政司氏

議会は、住民報告会などの取り組みで住民に開かれた議会であることが重要で

す。  
○講演「地方公共交通充実  
は人口減少・少子化を防ぐ  
定番処方である」

▽講師

地域公共交通プロデューサー

加藤 博和氏

公共交通の確保は、高齢者、障がい者や子どもニーズに配慮し、自治体が主体となり  
議会の支援  
が必要とさ  
れる。人口  
流出の歯止  
めにもつな  
がります。



## 王子製紙との研修会

とき 12月13日(金)  
ところ 日吉津村役場 会議室



王子製紙米子工場の現況  
説明を受けました。

王子製紙米子工場の令和  
6年度生産高は、54万1  
千トンで収益とともに増加  
傾向です。

王子グループは、木材か  
らエタノール(航空燃料な  
ど)供給事業化を図り、試  
験的に米子工場で開始され  
ています。将来、米子工場  
でエタノール供給事業が行  
われるよう、議会としても  
働きかけをしています。

## 二十歳を祝う会

とき 1月3日(金)  
ところ ヴェイステテホール

「二十歳を祝う会」が22  
名の出席者のもと開催され  
ました。中田村長の式辞を  
はじめ、日吉津小学校の恩  
師である宇田毅先生と松林  
伸雄先生による懐かしい思  
い出や体験談などの卓話が  
あり、盛大に執り行われま  
した。

また、答辞を田中遥翔はるとさ  
んが述べました。育ててく  
れた家族や周りの方々への  
感謝、日吉津村への思いや  
将来の進むべき道など、た  
くさんの思いが伝わり感動  
しました。



## 編集後記



今年の国内は穏やか  
な新年を迎えました。

昨年の元日、能登半  
島地震や津波が発生、  
9月にも奥能登豪雨が  
発生し、現在も倒壊家  
屋や傾いている家屋な  
ど手つかずの家も多く  
あります。土砂崩れや  
通行不可能な道路、田  
畑は断面ずれや流木が  
散乱し復興はまだ見え  
ません。

全国各地からのさら  
なる支援が必要と感じ  
ます。

― 齊田 記 ―

次回の定例会は  
3月です



表紙 ポテト食堂

【議会広報広聴常任委員会

前田 昇・長谷川康弘

齊田 光門・石原 浩明

松田 悦郎